

公表日

2025年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 横浜吉野町教室

保護者等数(児童数) 35名 回収数 32件(割合91%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	5	0	6	運動系の活動の時、人数が多い日はどうなんでしょうか？ 室内詳しく見ていないので不明とさせていただきます。 利用者の数がわかりません。 子どものにもう少しスペースがあると嬉しいです。	机を必要な時に出し入れし、活動スペースを広く使えるようにしています。 本格的に走ったりするほどのスペースはありませんが、工夫しながら行っております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	2	0	4	室内詳しく見ていないので不明とさせていただきます。 利用者の数がわかりません。	定められている基準配置よりも多めの職員配置をさせていただいております。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	5	1	8	室内詳しく見ていないので不明とさせていただきます。	ぜひ、お時間がある時や面談時など見学をしていただければと思います。見学について等、周知をさせていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	4	0	4	室内詳しく見ていないので不明とさせていただきます。	ぜひ、お時間がある時や面談時など見学をしていただければと思います。見学について等、周知をさせていただきます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	4	0	0		今後もご満足いただけるように努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	2	0	1		お子様に合わせた、楽しいプログラムを提供できるよう努めています。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	0	0		保護者の方にも日常の様子やニーズをお聞きしながら、個別支援計画書を作成していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30	1	0	1		ガイドラインの内容を踏まえ、個別支援計画書を作成しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	1	0	0		支援目標にあった支援を実施しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	2	1	0	プログラムの内容で子どもが行きたい日もあり楽しみにしています。	生活スキルに関するプログラム等は習得を目指して繰り返し行うことはあります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	5	9	13	屋外やお出かけ、体験型なども行われているのでありがとうございます。 交流を必要としていない。	地域の公園であったお子さんと遊ぶ等、少しの交流はございます。それ以外に関しては、ご希望に応じて増やすことを検討していきます。

	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	1	とても丁寧に説明があり、安心しました。	契約時にご説明をさせていただいております。ご不明点はお声がけいただければ、いつでもお伝えいたします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	2	0	2		内容について示し、ご説明しながら同意をいただくようにしております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	9	7	10	実際、機会があっても参加は難しいと思います。いつも面談の際、たくさんのことと相談させていただいています。	現在は行っていませんが、個別でのご相談は受け付けております。ご希望があれば外部の情報などありましたらお伝えさせていただきます。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	28	3	1	0	しっかり送りの時に説明していただけるのでありがとうございます。	送迎時等でその日のご様子や支援についてお話しをさせていただいております。その他ご相談ごとがありましたら、いつでも面談等でお話しをさせていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	2	0	2		支援計画更新のため、半年に一回は面談をさせていただいております。その他、ご要望に応じて面談をしたり送迎時にお話しをさせていただくこともあります。
保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	4	0	0	一部されてない人がいる。	受け入れの時間、帰りの時間などお時間多くは取れませんが、ご家族に寄り添った支援を行っていきます。事前にお伝えいただければ、長めにお時間を取り也可能です。お気軽にお声がけいただけるよう周知して参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	6	14	10	実際、機会があっても参加は難しいと思います。 働いている保護者の方多くなってくる学年なので今くらいがベストです。 保護者の交流というよりか、他のご家庭がどのように子どもの対策、対応をしているか等、情報交換できるといいなと思います。 長期休みにイベントを開催していただけたら日程調整します。	父母の会等は行っていませんが、今後開催を検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	4	0	2		気になることがあつたら事前にお伝えいただければ、いつでもお話しすることが可能です。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	2	0	2		直接のお話しや電話だけではなく、HUGを使用したり、翻訳ツールを使うなどの工夫をしております。お子さんの支援にも絵カード等を使用しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	32	0	0	0		新聞を月に1回、SNSやブログ等も行っています。自己評価はHPで開示しておりますので、ご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	3		個人情報に関する書類は鍵のかかる書庫にしまっております。日々の書類等破棄する際にはシュレッダーにかける様にしております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	2	1	4		それぞれのマニュアルを用意し、必要な訓練等を行っております。保護者の方にも周知ができるよう、情報発信をしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	0	0	2		毎月1回は避難訓練を行っております。プログラムにも記載しておりますので、是非ご覧ください。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	2		安全計画を作成し、計画に基づいて備品等の確認や研修等を行っております。保護者の方に周知できるよう方法を検討していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	3	0	1		軽微な怪我等を含め、何かあった時には保護者の方にお伝えするように努めています。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	2	0	0	小学校の頃は変化が多い中で変わらず通える場所としてほつとした顔でこばんはうすへ行っていました。 送り迎えに関してHUGでご連絡いただけて安心できます。	今後とも安心して過ごしていただけるよう努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	5	0	2	嫌がってはいないです。 内容による。 行くまでが嫌なようですが、教室でのプログラムや過ごす時間は楽しいようです。	動機の上がらないプログラム等もあるかとは思いますが、毎日楽しく通っていただけるように工夫していきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	3	1	0	いつもありがとうございます。 一部 宿題のことなど月一回細かく記述いただいた内容を教えていただき、成長を感じさせていただいている。	今後もご満足いただけるよう支援の向上、保護者の方との連携に努めてまいります。

公表日

2025年12月20日

事業所名

こばんはうすさくら 横浜吉野町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	広く不要な家具など置いていないので広々と遊べたりできる。スペースは適切に確保されていると思う。自由時間に動きのある遊びの子ども達と座って遊ぶ子ども達とのエリアを分けている。	大きく走ったりするスペースはないので、必要に応じて公園等に出るなどの工夫が必要。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	2	職員の急な休みは困ることははあるが、2:1、3:1くらいの割合にはなっている。児童からヘルプに入ってもらったりしている。	急な欠席によって一時的に職員が少なくなることははあるが、放課後等デイサービスと児童発達支援の職員で補いながら日々の支援ができている。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	1	段差はなく不要な家具は置いていないので混乱せず明確に分かります。又、トイカードなど視覚的にも支援している。本やおもちゃなど分かりやすく置かれている。教室内は無駄なく設計されている。日々のスケジュールなど視覚的に分かりやすく確認できるように工夫されています。ホワイトボードも余計な情報が少なく見やすい。	お子さんの要求に応じて必要な配慮を行う必要がある。支援を手厚くするだけではなく、お子さんによってはより社会に近い状況を作っていく必要がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	その日が終了すると掃除に入れています。窓を定期的に開けて換気もしています。	清潔を保てるように清掃を行っている。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	クールダウン室もありますが、教室内だととてもパーテーションで区切るなどして対応しています。落ち着きたい場合など、廊下で対応できるようになっています。個室はないが廊下などを利用している。	状況に応じて面談室やクールダウンの部屋、廊下、事務室などを活用していく工夫はできる。
業務 改 善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	1	毎日子どもたちが帰った後に振り返りをしている。	常勤のミーティングは月に1・2回実施。非常勤への周知等図られるよう、昼礼等で伝えていく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	結果が出たらMTG等で共有され、できています。アンケートを実施し、職員会議で話し合いをしている。	自己評価は集計後、回答をお配りし、HP上で公表している。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	MTGが定期的にあります	ミーティングや朝礼、振り返り、面談等で意見を伝える場を作っている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	5		第三者委員は使っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	本部より送られてくる月の研修動画を見て勉強しています。	本部からの研修や教室内の実習を行っている。外部研修の案内がある時には掲示をしてお知らせしている。

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	職員が色々な案を出し相談しながら企画・立案をしている。来所する子供のメンバーによって作成されていると思う。	プログラム作成にはいろいろな職員が関わり、保護者様には毎月配布をしている。HPで公表も行っている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	児発管がしっかりと行っていただいていると思います。	アセスメントを行った上で、支援計画を作成している。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	カンファレンスを行い、共通認識を確認し、本案を作っています。	カンファレンスを行い、お子さんの現状や目標の確認等を行っている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	上記同様。いつでも見れる場所に保管されている。	連絡帳記入の際にも、個別支援計画を見ることができるツールを使用している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0		学習状況の記録や、アセスメントツール、行動観察などを使用してアセスメントを行っている。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	色々な視点から可能な限り必要なポイントを抑え、計画に反映されています。同じのが続かないように工夫している。	ガイドラインに沿って支援計画書を作成している。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	話し合って案を出したりしている。	職員間で相談したり、案を出し合いながら実施している。非常に多くの人が参加できるようになっている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	ほぼ毎日ちがうPGを行っています。工作、運動、SSTなど色々なジャンルで組まれていると思う。	人気のあるものや必要に応じて同じプログラムを行うことはあるが、その日の利用メンバー等を考慮しながらプログラムを作成している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	子どもが来所するまでの時間、終業後情報交換をして支援をしている。	個別と集団と組み合わせて支援計画書を作成している。専門的支援目標も同様となっている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	朝礼、昼礼で確認しています。	朝礼や昼礼を実施し、その日の支援内容等を話し合う時間を設けている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	毎日、送迎後に振り返りを行っている。	送迎後などに振り返りを行い、その日のお子さんの様子や支援について話し合う時間を設けている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	業務日報を必ず作成している。	学習記録、振り返りの記録等を残し、支援計画のモニタリング等に繋げている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		半年に1回以上のモニタリングを実施し、次の目標設定に繋げている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	11	0		自立支援や余暇活動、創作活動や遠足や買い物での地域との交流などを組み合わせ、プログラムを作成しています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	絵カードや実際にものを並べて選択できるように支援しています。	選択肢を用意したり、問題解決にはご本人と相談しながら解決策を考えたり等、自己決定の支援を行っています。

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0		担当者会議では児発管や管理者が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1		他事業所と利用状況や支援状況の情報共有を行なうことがあったり、学校送迎時に簡単な情報共有を行なっています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0	学校やキッズお迎え時に声掛けをし様子を聞いています。毎月の予定表確認やイレギュラーの時間などがある場合、必ず連絡するようお願いしている。	保護者を通じて、学校の下校時間の確認等を行なっています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	1	こばんから持ち上がりの児童がほとんどです。	こばんはうすくらの児童発達支援から上がられる方がほとんどです。それ以外の方は保護者からのアセスメントの他、必要に応じて他事業所の連携を行なっています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	5	対象児童がまだいません。	高校卒業をされた方がまだいない為、実績はありません。必要な状況になりましたら、実施していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	2	療育センターとの情報連携は行なっています。	療育センターの相談支援員との連携や見学会の参加等を行なっています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこども活動する機会があるか。	3	8	おみこしなど一緒に参加させてもらっている。	地域のお祭りに参加をする、公園へ遊びに行くなどを行なっています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	2		南区の自立支援協議会へ参加をしております。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	毎回フィードバックを行なっている。送迎時に日中の活動状況をお伝えする時間を設けています。	利用日には情報共有を行なうとともに、必要に応じて電話やHUGを通じてお話しをさせていただくこともあります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行なっているか。	6	5		現在は行なっていませんが、個別でのご相談は受け付けております。ご希望があれば外部の情報などありましたらお伝えさせていただきます。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	11	0		契約時にご説明をさせていただいております。ご不明点はお声がけいただければ、いつでもお伝えいたします。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもの保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		個別支援計画書作成前に意向の確認等を行なっています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0		内容について示し、ご説明しながら同意をいただくようにしております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行なっているか。	11	0	お母さんから要望があれば個別で相談の対応をしています。	気になることがあつたら事前にお伝えいただければ、いつでもお話しすることが可能です。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	7	父母の会がない 親の会はあると良いと思う。	父母の会等は行なっていませんが、今後開催を検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0		苦情があった時にはマニュアルに従い、迅速に対応できるように努めています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11	0	インスタとブログで月に3回以上発信している。	新聞を月に1回、SNSやブログ等も行なっています。自己評価はHPで開示しておりますので、ご覧ください。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	1	個人情報のファイルや携帯は鍵の付いた棚に入っている。	様々な書類に関しては5年間保存をしています。普段は鍵の付いた棚にしまい個人情報の取り扱いに気を付けております。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	カードを用いて意思表示ができるように工夫されています。	子どもとの意思疎通のために絵カードや文字を使ったり、保護者との情報伝達でHUGやお電話、それ以外も翻訳ツールを使うなど工夫しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	10	招待はしていませんが、地域のおまつりなどに参加しています。	教室を開いて招待することはできていません。地域のお祭りに参加をしたり、地域のお店で買い物にいくなど工夫をしています。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	1	定期的に訓練を実施している、	マニュアルは策定し、訓練や研修を行っています。保護者に周知ができるよう、新聞に載せるなど検討していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	2	確認はしている。毎月1回以上行っています。定期的にこども達含めて避難訓練が実施されています。	BCPを策定し、避難訓練や研修等を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0	必要があれば。服薬カードを使用して忘れないように工夫されています。	契約前に確認を行っております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	対応マニュアルが休憩室に置いてある。重度の子はいないので指示書はもらっていないが、今後利用があればそうすると思います。キッチンに掲示されている。	契約前に確認を行っております。お子さんの状況に応じて除去をしたり、ご家庭からおやつを持ってきていただく、食育前に確認をするなどを行っています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0		安全計画を作成し、その年に必要な訓練・研修を行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0		安全計画を作成し、その年に必要な訓練・研修を行っています。保護者への周知ができるよう、新聞に掲載するなど検討していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	大きな事故につながることがないよう、共有して認識している。毎日ヒヤリハットがなかったか確認をし、あった場合対策をみんなで考えている。	毎日の振り返りでヒヤリハットを作成し、その都度対応について検討をしております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	定期的に研修がある。	虐待防止の委員会や研修を行っております。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0		身体拘束が必要な方については、組織的に決定し、事前に説明・了承を得ています。